

宮城県感染症発生動向調査情報

2022.8.29 ~ 2022.9.4 - 第35週 -

令和04年09月08日発行

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾病	保健所					仙台市	宮城県(含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼		患者数	累計	第32週	第33週	第34週	第35週
水痘			1			2	3	180				
			0.14			0.07	0.05					
流行性耳下腺炎		2				1	3	57				
		0.20				0.04	0.05					
感染性胃腸炎	10	29	13	6		38	96	8,759	◎	◎	◎	◎
	2.50	2.90	1.86	0.75		1.41	1.66					
手足口病	34	56	104	105	5	304	608	2,639	◎	◎	◎	◎
	8.50	5.60	14.86	13.13	2.50	11.26	10.48					
伝染性紅斑							0	39				
							0.00					
突発性発しん	2	3	2	4		11	22	855	レ			
	0.50	0.30	0.29	0.50		0.41	0.38					
ヘルパンギーナ	8	11	22	19		37	97	527	○	○	◎	◎
	2.00	1.10	3.14	2.38		1.37	1.67					
インフルエンザ							0	18				
							0.00					
咽頭結膜熱	1		2			2	5	238				
	0.25		0.29			0.07	0.09					
流行性角結膜炎						2	2	67				
						0.33	0.17					
急性出血性結膜炎							0	1				
							0.00					
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1		5			2	8	453				
	0.25		0.71			0.07	0.14					
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)							0	3				
							0.00					
無菌性髄膜炎							0	0				
							0.00					
マイコプラズマ肺炎				1		1	15					
				0.50			0.08					
クラミア肺炎(オウム病は除く)							0	0				
							0.00					
RSウイルス感染症	15	5	5	2		50	77	392	○	○	○	◎
	3.75	0.50	0.71	0.25		1.85	1.33					
感染性胃腸炎(ロタウイルス)							0	1				
							0.00					
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)											
	川崎病			1								
	不明発疹症					5						

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意
○: 発生または流行について、今後の情報に留意
レ: 発生が少なくなっている傾向

※ 今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 1例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))

仙台管内 男性1名
結核(無症状病原体保有者)
大崎管内 男性1名(第33週)
仙台管内 男性1名, 女性1名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症

塩釜管内 女性1名(O26)
大崎管内 男性1名(O124)
仙南管内 男性1名(O145)
仙台管内 男性1名(O型不明), 女性1名(O157)

4類感染症: レジオネラ症

石巻管内 男性1名(第31週)
仙台管内 男性2名, 女性1名(第34週)

5類感染症: カルバペネム耐性腸内細菌感染症

仙台管内 男性1名(*Klebsiella pneumoniae*)
女性1名(*Klebsiella aerogenes*)
劇症型溶血性レンサ球菌感染症
大崎管内 女性1名(第33週)
侵袭性肺炎球菌感染症
石巻管内 女性1名(第32週)
梅毒
仙台管内 女性1名

新型インフルエンザ等感染症: 新型コロナウイルス感染症(患者総数)

宮城県(仙台市を除く) 7,567名
仙台市 6,128名

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

【手足口病】

仙南, 塩釜, 大崎, 石巻, 気仙沼, 仙台管内で、警報レベルを継続中です。

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

新型コロナウイルス感染症患者より

塩釜管内	第35週採取分	SARS-CoV-2	3件
石巻管内	第35週採取分	SARS-CoV-2	32件
気仙沼管内	第35週採取分	SARS-CoV-2	11件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確定	中間報告	
	第32週取分 (8.8~8.14)	第33週取分 (8.15~8.21)	第34週取分 (8.22~8.28)
RSウイルス	0件	6件	6件
ヒトメタニューモウイルス	0件	1件	0件
ライノウイルス	1件	0件	0件
ライノフルエンザウイルス1型	2件	1件	3件
ライノフルエンザウイルス3型	1件	0件	0件
ライノフルエンザウイルス(解析中)	0件	0件	1件

4. 今週のコメント

【新型コロナウイルス感染症】

県内の陽性公表者数は、9月7日に1,899名となり、同日現在の累計で238,043名となりました。最近の動向を1週間あたりの推移で見ると、第33週24,858名、第34週19,571名、第35週13,436名と減少傾向にあります。依然として高い水準を維持しています。

県は8月31日までとしていた「みやぎBA.5対策強化宣言」を9月末までに延長しています。また、医療機関や保健所の負担軽減のため、9月2日から発生届の提出範囲を重症化リスクのある者に限定する取扱いを開始しました。県民の皆様におかれましては、陽性判明後、届出対象の方とそれ以外の方で療養解除までの流れが異なりますので、詳細な内容については下記URLをご参照ください。

<https://www.pref.miyagi.jp/site/covid-19/yoseishindan.html>

【手足口病・ヘルパンギーナ】

手足口病の県内の患者報告数は第26週以降、増加傾向が続いており、県内全域で警報レベルを継続中です。特に大崎、石巻管内は先週から大幅に増加しています。また、ヘルパンギーナの県内の患者報告数は第32週以降、4週連続で増加しています。

いずれも感染経路は接触感染を含む糞口感染と飛沫感染です。家庭内のほか、学校・保育園等の集団生活での感染に特に注意し、予防対策に努めてください。

【RSウイルス感染症】

上下気道炎を引き起こす代表的なウイルスであるRSウイルスによる呼吸器感染症で、主に小児にみられます。今週は77名で2週連続で患者報告数が増加しています。また、仙台医療センターウイルスセンターでもRSウイルスの分離報告が継続しています。感染者の咳やウイルスの付いた手やおもちゃなどを触ったり、なめたりすることで感染するとされていることから、流水と石けんによる手洗いやアルコール製剤による手指消毒を励行してください。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

